

2022年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	ヘアメイク総合技術	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	2 Semester(後期)	
学科・専攻	ヘアメイク科	授業 形態	実習	単位 時間	30	曜日 時限	水 1~2	
教員	永岡	【教員実務経験】	百貨店にて美容部員経験を積み、講師業の他、日本化粧品検定協会認定講師として美容コラムの執筆活動を行なっている。					
【到達目標】	お客様の肌悩みに合わせ化粧品を選定し、悩みを解消するメイクアップ技術を習得する。							
【授業の学習内容】 皮膚知識を習得し、肌悩みに合わせたメカウンセリングをおこなう。肌悩み、メイクアップの悩みを聞き出し、解決策を踏まえメイクアップを仕上げる。								
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	オリエンテーション/カウンセリングメイク(似合わせメイク)						
2	登校	皮膚知識/肌悩み別お手入れ方法について/フルメイク実技(相モデル)						
3	登校	カウンセリングシート(スキンケアアドバイス)/フルメイク実技(相モデル)						
4	登校	カウンセリングロールプレイング(春夏)/フルメイク実技(相モデル)					小テスト5点	
5	登校	カウンセリングシート(ベースメイクアドバイス)/フルメイク実技(相モデル)						
6	登校	カウンセリングロールプレイング(秋冬)/フルメイク実技(相モデル)					小テスト5点	
7	登校	カウンセリングシート(メイクアップアドバイス)/フルメイク実技(相モデル)						
8	登校	中間テスト ロールプレイング(似合わせメイク)/フルメイク実技(相モデル)					中間テスト20点	
9	登校							
10	登校							
11	登校							
12	登校							
13	登校							
14	登校							
15	登校							
準備学習 時間外学習	日頃から肌・皮膚の知識を吸収し、復習の習慣をつける事							
評価方法	●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度) ◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価							
受講生への メッセージ	忘れ物が無いように努めてほしい。							
【使用教科書・教材・参考書】								